

第99回 名市大研究科セミナー & 第30回 生物多様性研究センターセミナー

○ 日時：平成26年3月17日（月） 午後5～6時

○ 場所：名古屋市立大学 山の畑キャンパス

4号館3階大講義室

○ 講師：横川 隆志 氏（岐阜大学・工学研究科・教授）

○ 題目：『非天然型アミノ酸の組み込みを経由するタンパク質機能のデザイン』

天然のタンパク質はわずか20種類のアミノ酸だけから合成されていますが、アミノ酸と呼べる物質は、化学合成したものも含めていなら無数に存在するといつて差し支えありません。私たちは、有用な官能基を持つ非天然型のアミノ酸をタンパク質の特異的部位に導入することによって高付加価値なタンパク質を生み出すことができると考えて研究を進めています。このセミナーでは、生物ドメインごとのタンパク質合成システムの違いについて解説しながら、どのような方法を用いればタンパク質に非天然型のアミノ酸を導入することができるのか、また、そうしたアミノ酸をタンパク質に導入することによってタンパク質にどのような機能を付加できるのか、についてお話したいと思います。

山の畑キャンパスへの道順：<http://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/location.html>

なお、御講演終了後に、近くのお店で懇親会を開催予定です。併せて御参加下さい。
問合せ先：熊澤 慶伯（名市大システム自然科学研究科、電話：(052)872-5844）